

## 面影

その面影はカーテンのように  
かすかな風に静かに揺れている

私は近づこうとする  
ほんのすぐそこまで  
ドアを叩く寸前のところまで

暮らす、ということ  
その穏やかな  
しかし一方で憧れをふくらませているような

手のひらをさし出す  
そこに重ねられる温かさ  
ああ、冬の透明な陽射し

ただ肩を並べて  
いちにちを過す  
その面影とともに

(2007.2.3)